



# **MOGABI**

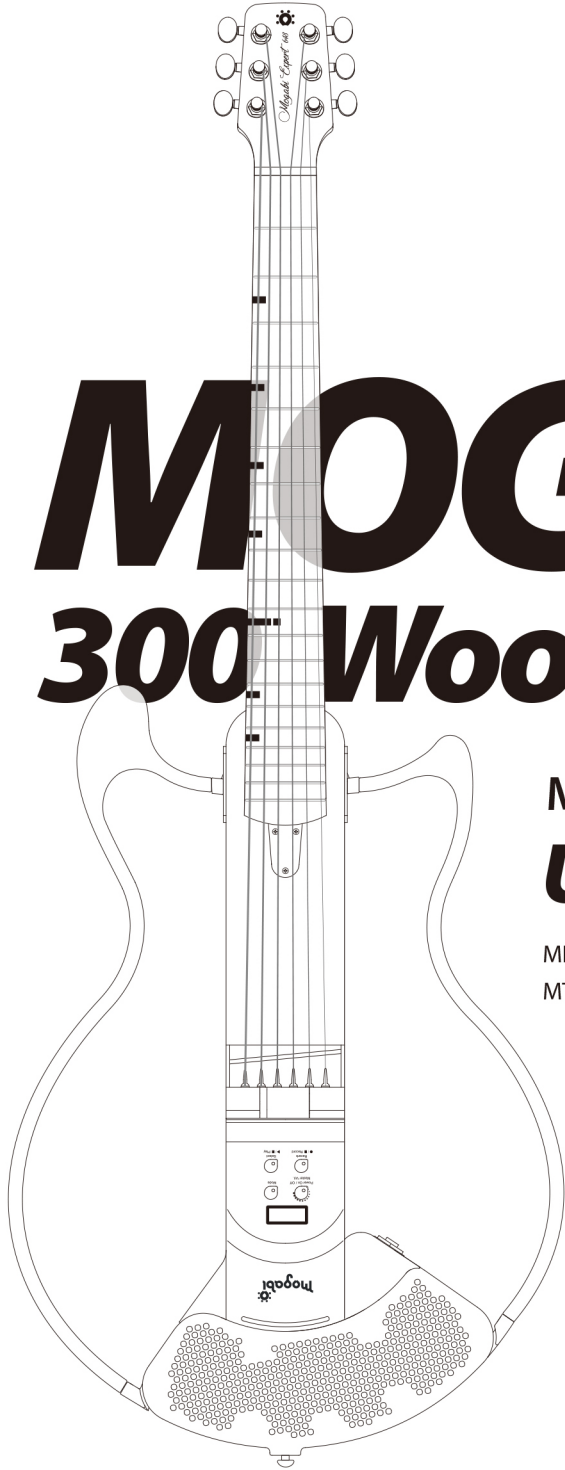
## **300 Wood guitar**

MOGABI 300 Wood Series

### ***Users' Manual***

MEX648-300(M)-WD-AC / MEX648-300(M)-WD-CL

MTG580-300(M)-WD-AC / MTG580-300(M)-WD-CL





mogabiスマートギターをお買い上げいただきまして、  
ありがとうございます。

本製品はmogabiのウッドモデルのラインアップで、  
ギター本体に内臓アンプとIT技術を取り入れた携帯に容易な  
スマートギターです。

録音・ミキシングなどの多様な機能と高品質のセンサーを使用し、  
ギター本来の柔らかな音色を実現しました。

本楽器の機能と性能を最大限生かし、長くご使用のためにはご使用の前に  
必ず本マニュアルに目を通してください。

本マニュアルをお読みになった後は今後の参考のために常に身近な場所へ  
保管してください。

Mogabi Smart Guitar®及びmogabiブランドのロゴは ZIM Corporationの  
商標です。

## Manual Download



本マニュアルの内容は、発行日の元に最新仕様を基準としております。  
マニュアルをダウンロードしてください。



## 目次

- 4 仕様
- 5 製品の各部位の名称
- 6 構成品
- 7 バックパックパッケージ（別売品）
- 8 安全上の注意事項
- 10 外部機器接続端子
- 11 コントロールパネル/ノブ
- 12 プリアンプ・パネル
- 13 トラストロードの調整
- 14 フレーム結合する
- 15 フレーム分離する
- 16 電源ON/演奏する
- 17 B/T(近距離無線通信)使用する
- 18 リバース使用する/録音する
- 19 多重録音
- 20 録音ファイルの応用
- 21 静かに演奏する
- 21 製品を初期に戻す（フォーマット）
- 21 弦の交換
- 22 外部機器に繋ぐ
- 24 ピックアップスイッチの転換
- 24 ファームウェアのアップグレード
- 25 よくある質問
- 30 A/S申請の前に読む

# 仕様

製品名	Mogabi Wood guitar 300
モデル名	648 acoustic: MEX(648-300(M)-WD-AC 648 classic: MEX(648-300(M)-WD-CL 580 acoustic: MTG(580-300(M)-WD-AC 580 classic: MTG(580-300(M)-WD-CL
大きさ	648: 819x249x108mm (本体携帯時) 1058x393x65mm (レストフレーム装着時) 580: 751x249x108mm (本体携帯時) 990x393x65mm (レストフレーム装着時)
重さ	648: ギター: 約3.7kg (本体 3.5kg, フレーム 700g) / 構成品: 約690g 580: ギター: 約3.5kg (本体 2.85kg, フレーム 700g) / 構成品: 約690g
ネック	ネック: マホガニ (ガボン他) 指板: ローズウッド (インドネシア) ネット: acoustic 43mm, classic 50mm ピックアップ: B-band piezo pickup
ギター弦	acoustic 648: D'Addario acoustic 580: D'Addario classic 648: D'Addario classic 580: Hannabach
スピーカー	40mm フルレンジ 5W x 2EA 40 x 83mm パッシブブラジエーター x 1EA SPC(Sound pressure Level): 79dB/W ± 2dB
メイン ボード	高性能 MCU with DSP(Digital Signal Processor) 2 Auto Codec 32GB SD メモリ Bluetooth V4.0 2,600mA リチウムイオン電池(3時間充電・6時間連続使用) Digital Control Volume / Rotary Switch(Encoder) x 4 OLED Display (Dot Matrix 128 x 32)
外部端子	イヤホン out Ø3.5 Line-out Ø5.5 / Line-in Ø3.5(300M) DC12.6V 充電用専用端子(plug 2.26mm) C-Type データー端子(スマホ・PC)

## 基本付属品

専用バック、専用充電器(11.1-12.6V)+プラグ(5.5-2.68mm)、C to C Data Cable、  
3.5 to 6.35 line-outジェンダー、ピック、六角レンチ、保証書、クイックマニュアル

- ・プロモーション、イベントなどのキャンペーンの目的・地域・販売チャネルなどにより、構成品が異なる場合があります。
- ・保証書の保証内容はmogabiの全てのモデルに共通に適用されます。



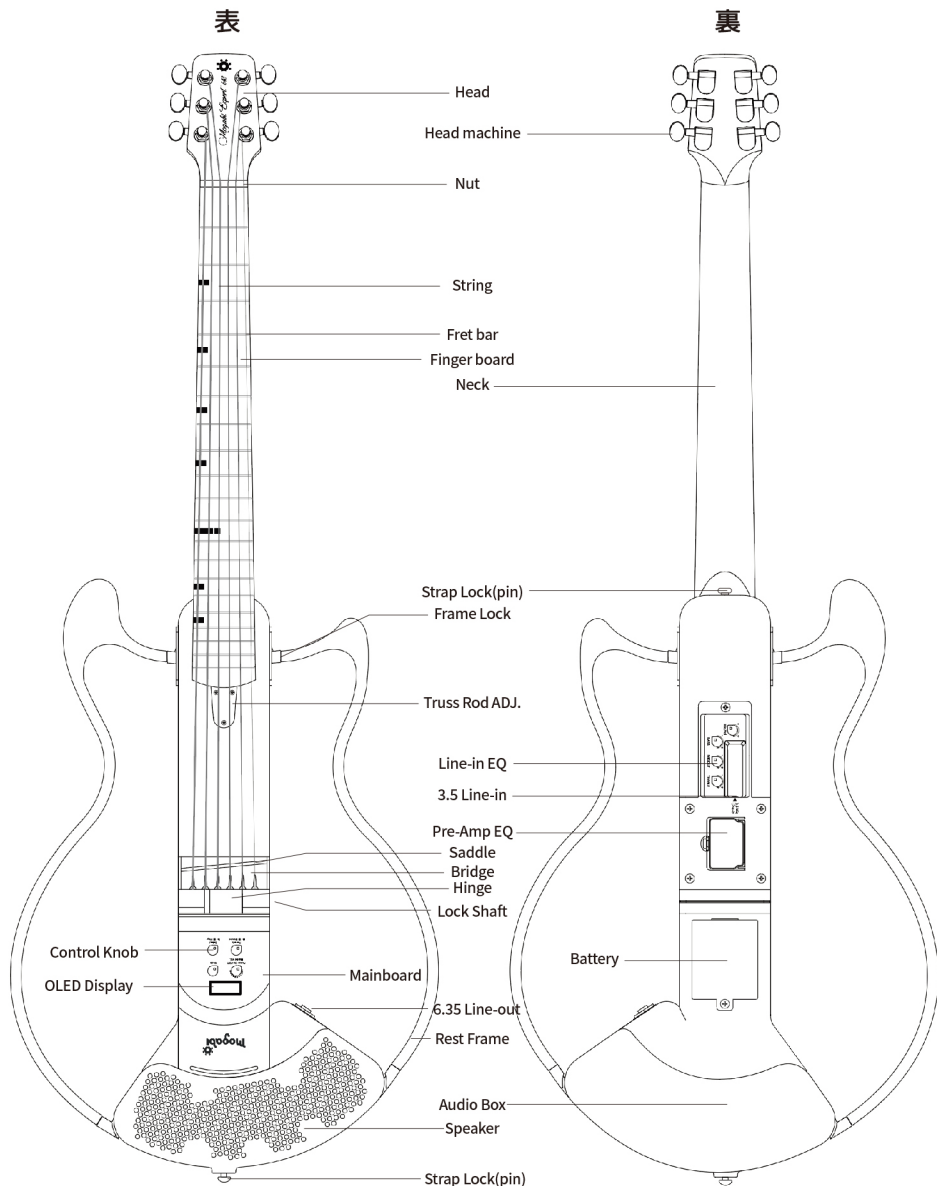
**KC** 【放送通信機材】適合登録 R-C-Zim-MSG-580AC  
バッテリー安全確認 YU101307-20001  
電気用品安全認証(充電器) HU072701-20002B

**KCC** 【放送通信機材】適合登録(充電器) R-R-Rep-CH0161-1201400

**특허** 【韓国特許】第10-1964004号  
【アメリカ特許】US 10,504,493 B1  
【中国特許】ZL2019 1 0303443.0

# 各部位別の名称

• 648-300M-ACモデルの各部位別の名称



## 基本構成品

箱を開けて付属品が揃ってるかご確認ください。

専用バック

本体（ネック、オーディオボックス）

レストフレーム 1 組（2 EA）

専用充電器、プラグ、

C to C データーケーブル

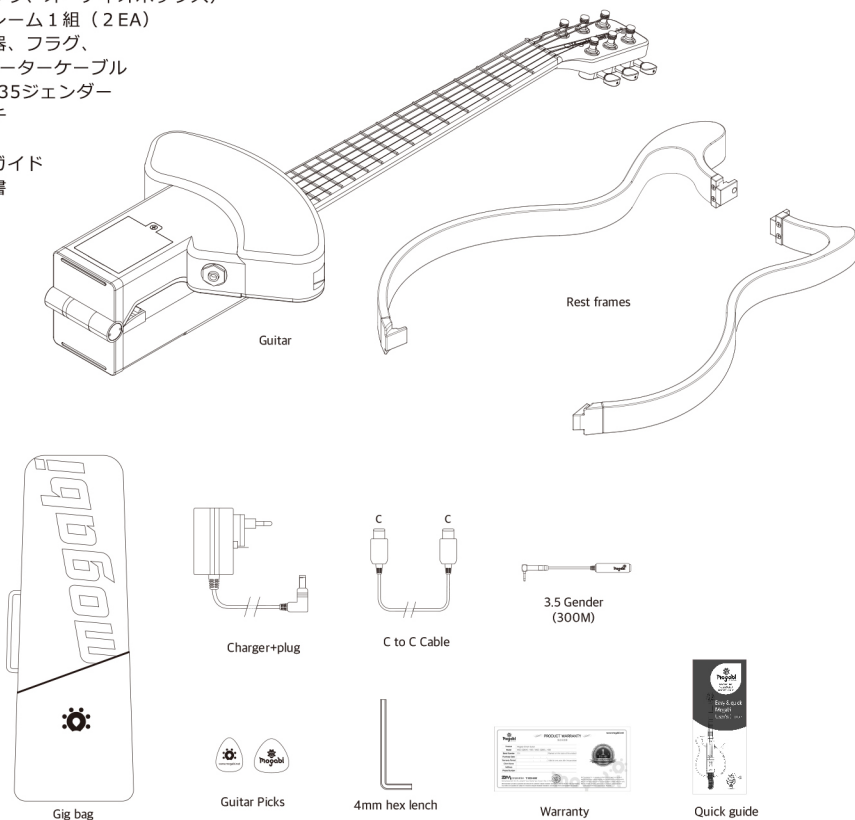
3.5 to 6.35ジェンダー

六角レンチ

ピック

クイックガイド

製品保証書



- ・プロモーション、イベント、などのキャンペーン・地域・販売窓口によって付属品が異なる場合があります。
- ・理解を助けるイラストで、実際のデザインと異なる場合があります。
- ・返品又はA/Sが必要なときのために箱は大事に保管してください。
- ・製品を受け取り次第、本体のラベルに記入されているシリアル番号を保証書に記入の上、大事に保管してください。
- ・保証書は他のモデルにも共通に適用されます。

ギターはを開いたまま逆さまに立てたり、  
ギターの上に物を置いたり、ぶつけたりなどの  
行為は楽器の故障の原因になります。

## フルパッケージ構成品(別売品)

フルパッケージの構成品が揃ってるかご確認してください。



pouch



strap



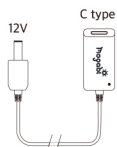
strap lock(installed)



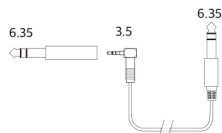
3.5 3.5 Gender



String muter



携帯用のバッテリー  
ジェンダー



4M cable + 6.35 Gender



Headcap

- ・プロモーション、イベント、などのキャンペーン・地域・販売窓口によって付属品が異なる場合があります。
- ・理解を助けるイラストで、実際のデザインと異なる場合があります。

## 安全及び注意事項

使用の前に必ず“安全上の注意事項”をお読みください

本マニュアルは身近に保管し、常に参考にしてください。



以下の基本注意事項を必ず遵守し、感電、漏電、損傷、火災、その他の危険による負傷および死亡が発生する可能性を減らしてください。 次のような注意事項がありますが、これらに限られたことではありません。

### 電源・充電器

- 電源コードをヒーターやラジエーターなどの熱器具の近くに置かないでください。 また、コードが損傷することがありますので、コードを過度に曲げたり、コードの上に重い物を置いたりしないでください。
- 本楽器に適したもので、指定された電圧のみご使用ください。 電圧条件は充電器に印刷されています。
- 指定された充電器のみご使用ください。 他の充電器を使用する場合、故障、発熱、火災などの原因となるおそれがあります。
- 電源プラグを定期的に点検し、汚物やほこりが溜まった場合は、これらを取り除いてください。
- C-Type端子に他社の充電器を接続しないでください。 データ専用端子なので充電はできません。
- OAタップで充電しないでください。 音質の低下または火事の危険性があります。
- 充電器を抜くときには必ず充電器の本体を持って抜いてください。 電源コードの損傷による火災の危険性があります。
- 傷ついている充電器は使用しないでください。
- 長期間使用しない場合は充電器をコンセントから抜いてください。
- 演奏しながらの充電は避けてください。 ノイズが発生する恐れがあります。

### 分解禁止

- この製品の内部を開けたり、内部の部品を分解、改造しないでください。  
感電や火災、負傷または故障の原因になります。  
故障の疑いがある場合は、直ちに使用を停止し、MOGABI公式アフターサービスセンターで点検を受けてください。

### 浸水警告

- 雨に濡れないようにし、水または湿気の多い場所で使用したり、こぼれる恐れのある液体が入った容器 (例:花瓶、瓶またはグラス) を本製品の上に置かないでください。 水などの液体が製品の中に入った場合、直ちに電源を切って、MOGABI公式アフターサービスセンターに楽器の点検を依頼してください。
- 絶対に濡れた手で電源プラグの挿し抜きをしないでください。 感電の恐れがあります。



MOGABIは、不適切な楽器の使用又は改造により発生した故障またはデータ損失や破損については一切責任を負いません。

## 保管場所

- 直射日光又はストーブの付近など温度が高い場所又は極端に温度が低い場所に保管しないでください。
- ギター本体のパーツの破損又はネックの変形などの防止のために振動又はほこりのある場所に保管しないでください。
- 他のスピーカー又はTV・ラジオなどの電子機器近くで楽器を使用しないでください。 楽器の電子回路がTV又はラジオに雑音を引き起こす恐れがあります。
- 不安定な場所に本楽器を置かないでください。 本体が落ちて故障又は怪我の恐れがあります。
- ギター本体の移動時に全てのケーブルが繋がってないのを、再度ご確認ください。 ケーブルの損傷又は足に引っ掛かり怪我の恐れがあります。
- ギター本体の移動時にフレームを持って移動しないでください。 完全にフレームが装着されておらず、ギター本体の破損又は怪我の恐れがあります。 ギターを動かす時にはギターの本体又はバックに入れて安全に移動してください

## 取り扱い注意事項

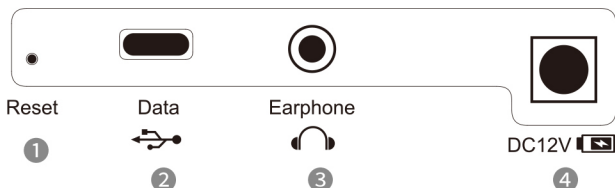
- 本ギターを他の楽器とつなぐときは、全ての電源がオフの状態で繋いでください。
- 電源が入っている状態では音量を適正レベルに調整してください。
- 弦の調整又は交換時には顔を楽器に近づけないでください。弦が跳ねて怪我の恐れがあります。
- 弦を切って交換する際には弦を十分に緩めてから交換してください。弦が跳ねて怪我の恐れがあります。
- サドル及びピックアップセンサーのズレ防止のために弦を一つずつ交換してください。 センサーは弦の振動をピックアップするために、サドルの下に設置されております。 もし、サドルが落ちた場合は、センサーの位置が変わってないか確認してください。 センサーの位置がズレた場合、音質が低下する場合があります。
- ギターの手入れは濡れた柔らかい布で軽くふいてください。 シンナー・洗剤などの科学物質の製品は使用しないでください。
- 楽器の上にビニル又はプラスチック製品を置かないでください。 変色の恐れがあります。
- 楽器の上に乗ったり重い物を置かないでください。 ボタン・スイッチ・入出力端子に無理な力を加えないでください。 ギター本体の破損または怪我の恐れがあります。
- 音量が大きい状態で長時間演奏し、聴覚の障害又は耳鳴りが継続でなる場合は専門医の診察を受けてください。
- 移動時にはmogabi専用バック又はヘッドカバーを付けてください。 他の人の顔又は衣服に被害を与える恐れがあります。
- レストフレームの装着方法は本マニュアル14ページの“フレームを装着する”をご参照ください。 マニュアルの指示を守らない場合、怪我・ギターの破損の恐れがあります。
- レストフレームを装着後、上下のフレームがしっかり装着されてるか再度お確かめください。
- レストフレームの装着又は外す時に指が挟まれないよう、十分に気を付けてください。
- ギターの運搬時にレストフレームを待たないでください。 フレームが外れ、ギター本体の破損又は人に怪我をさせる恐れがあります。 ギター本体を持って移動してください。



### 警告

お客様の不注意で発生する製品の故障・破損などについての責任はお客様にあり、有償での修理になります。

## 外部機器接続端子



### ①初期化(Reset)

- コントロールのノブ回しても反応がない場合は、細いピンでリセット(Reset)ボタンを押して製品を初期化してください

### ②データ(Data)

- C-Typeの端子は外部機器に接続する端子なので、スマートフォンやパソコンなどに繋いでデータを送受信してください。
- データ転送専用の端子なので、C-Typeの充電器に繋がないでください。
- 古いバージョンのiPhoneは別売のC-Typeのジャンパーをご利用ください。
- mogabiホームページより (mogabi-japan.net) より最新バージョンのファームウェアにアップデートしてください。

### ③イヤホン(Earphone)

- イヤホン又はヘッドセットに繋いでサイレントモードで演奏することが出来ます。

### ④充電(DC12V)

- 専用充電器に繋いで充電してください。
- 充電が完了するまでは約 3 時間掛かります。(2600mAh)
- フル充電状態で約 6 時間連続で演奏が可能です。
- 充電しながらの演奏時はファイトノイズが強く聞こえる場合があります。出来る限りフル充電してからギターの演奏をしてください。

## ⚠ 警告

- ギターを外部機器に繋ぐときは、ギター本体の電源がオフ又はボリュームが低くなっているのを確認してください。 この注意事項を守らないと、大きなサウンドが流れ装備又は聴覚を傷つける恐れがあります。
- イヤホン又はヘッドホンをご使用の場合は、絶対に高い音量で長時間演奏しないでください。聴力に永久的な損傷を与える恐れがあります。



# コントロールパネル／ノブ



## ① メインボリューム／電源

- 短く押して電源を入れます。
- ノブを回してボリュームを調節します。ノブは360度回転式です。
- 演奏の状況に合わせてボリュームを調節してください。（1～15Lv）
- 電源が入った状態で一度押すとスリップモードになり、もう一度押すと解除されます。
- 2秒以上長押しして電源を切ります。（ファームウェアバージョンが表示されます）
- 10分以上動作しないと、自動的に電源が切れます。（B/T音楽鑑賞時は除く）

## ② モードチェンジ

- ノブを回して好きなモードに選択ができます。（ギターモード、B/Tモード、ミックスモード）
- B/Tモード、ミックスモード時は、ノブを短く押した後、回してB/Tボリュームを調節できます。（1～9Lv.）
- B/Tボリュームは繋がってる外部機器でも調節が可能です。

## ③ 選択／再生

- ノブを回して録音されたリストを検索したり、音源を選択できます。
- 録音されたリストを選んだ状態で短く押して再生したり、中断することができます。
- 録音されたリストを選んだ状態で2秒以上、長押しで削除することができます。
- 録音リスト以外の状態で短く押すと最近保存された曲が再生されます。

## ④ リバース／録音

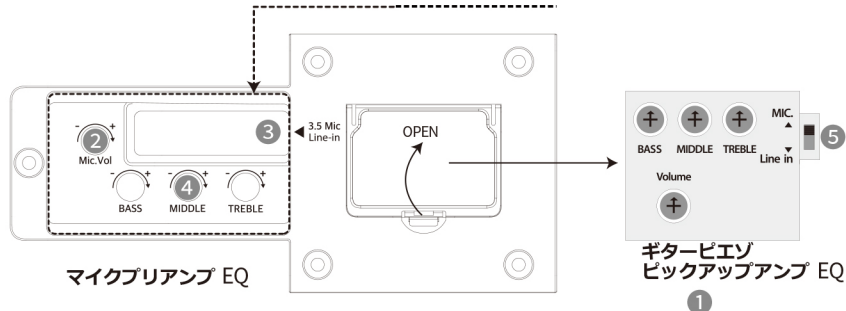
- リバースエフェクター又は録音機能を選んで使用することが出来ます。
- ノブを回してリバースのレベル調整が可能です。
- 短く押すと演奏録音または中断することができます。（ギターモード、ミックスモードでのみ作動）
- 録音ファイルの指定なしで、セレクトノブ＋録音ノブを同時に押すと、最後に録音した曲の多重録音が可能です。
- もし追加で中間にある音源ファイル（例：4回もしくはそれ以上録音した後に2番と3番目に録音したい場合）の多重録音は、セレクトボタンで曲を選んで、同じくセレクト＋録音ノブを同時に押すと該当音源の多重録音がスタートします。

## ⑤ OLEDディスプレイ

- ギターのコントロール状況がわかります。
- ディスプレーへ何にも表示されない場合は、リセット（Reset）の箇所を細いピンなどで押して、初期化します。

# フリーアンプパネル

- 3・4・5番の機能は300バージョンの追加オプションのマイクのプリアンプが搭載されているモデルでのみ使用が可能です。
- イラストは300Mモデルのパネル部です。300モデルのみ点線の部分が塞がれています。



## ① EQコントロール

- Vol.: ギターのピックアップで入力ボリュームを調整します。(エレキギターの場合はアンプの出力の調整)
- Base: 低音域帯入力ボリュームを調節します。
- Middle: 中音域帯の入力ボリュームを調節します。
- Treble: 高音域帯入力ボリュームを調節します。
- ノブは繊細ですので未調整で少しずつ回して合わせてください。(28ページを参照)

## ② マイクボリューム

- マイクの入力ボリュームを調節します。

## ③ 3.5Line-in入力端子

- マイク又は外部楽器及びエフェクトなどの装備をLine-In端子へ繋ぎます。
- ダイナミックなマイク(指向性)を基準で設計された端子です。(19ページ参照)

## ④ Mic. Preamp EQ コントロール

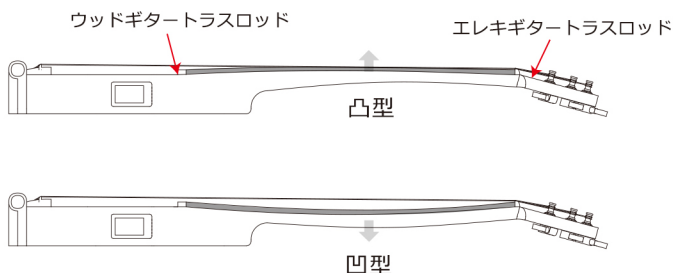
- Base: 低音域帯の入力ボリュームを調節します。
- Middle: 中音域帯入力ボリュームを調節します。
- Treble: 高音域帯入力ボリュームを調節します。

## ⑤ Line-in トーグルスイッチ

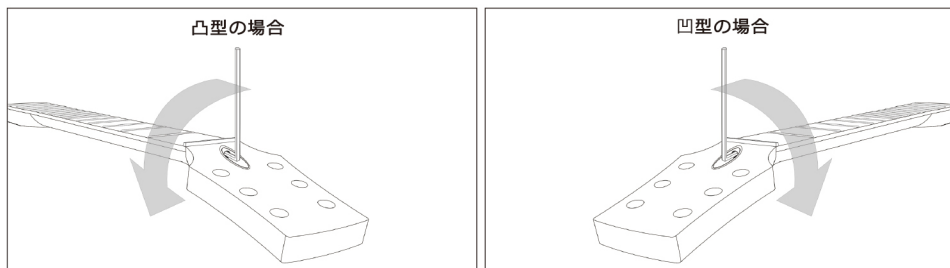
- 外部機器に繋ぐときにスイッチを転換して各機器へ合わせて設定を変更しながらご使用ください。
- Mic: マイクを繋ぐ場合(出来る限りダイナミックマイクの使用をお勧めします。)
- Line-in: ベースなどの外部楽器、エフェクターなどへ繋ぐときに使用します。

## トラスロッド調節

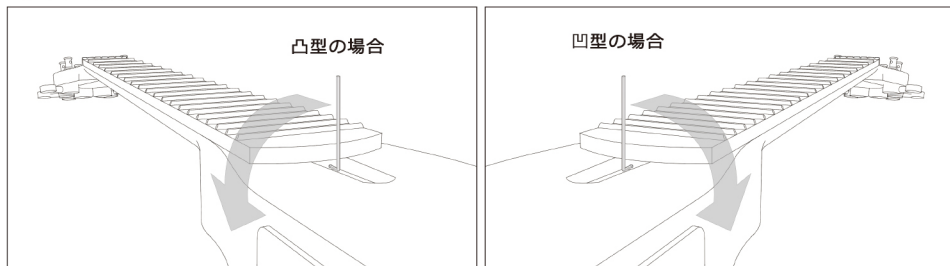
- ネックが曲がっている場合、トラスロッドを調節して補正できます。
- アコースティックモデルはボディの中央部分に、エレキモデルはヘッドの部分に調節部分があります。
- 本製品のトラスロッドは4mm六角レンチを用いて調節します。
- ネックの屈曲は若干へこんでいる必要があります。 ナットを時計回りに回すとロッドが締めまり、ひどい凹型カーブを補正します。 ナットを反時計回りに回すとロッドが緩み、ひどい凸型カーブを補正されます。
- 調節は徐々にしてください。 セット時には5分から10分ほど余裕を持って、トラスロッドナットを半周ずつ回して屈曲を毎回確認してください。
- トラスロッドを調整したことがない場合は、販売店や近くの楽器店に調節をお願いすることをお勧めします。
- 長い期間ギターを使用しない場合は、弦を緩めておいてください。
- ギターの保管に適した温度及び湿度（温度25度程度・湿度45%程度）を維持するのが、ネックの曲がり防止やギターの良いコンディションの維持に役立ちます。



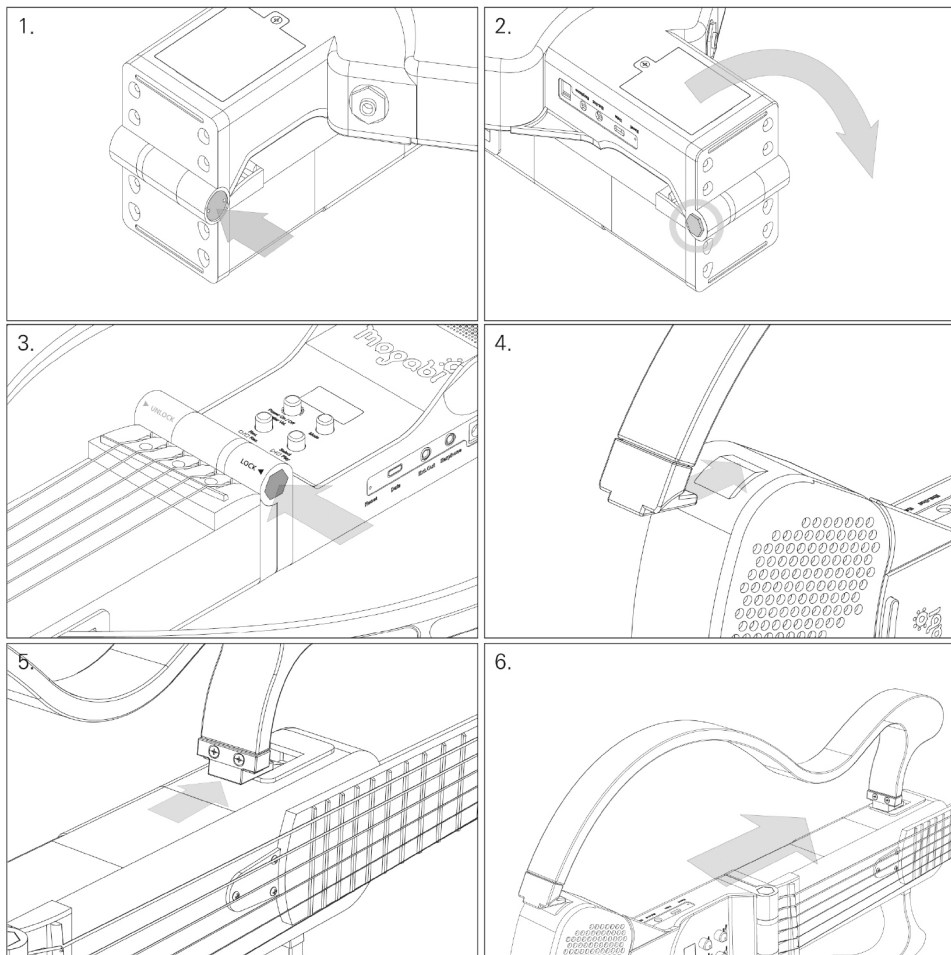
### エレキモデル



### ウッドモデル



# レストフレーム(Rest Frame)の結合方法



1. ヒンジ(hinge)のロック装置のUNLOCK部分を押してロックを解除してください。

2. ロックの解除の状況をご確認後、オーディオボックスを開いてください。

3. もう一回ロック装置を押し、ヒンジ(hinge)を固定してください。

4. レストフレームの後ろの部分から先にハメてください。

5. レストフレームを軽く上に持ち上げて、前の部分もハメてください。

6. フレームの前と後ろがしっかり溝に入ってるのを確認後、スライドさせて装着してください

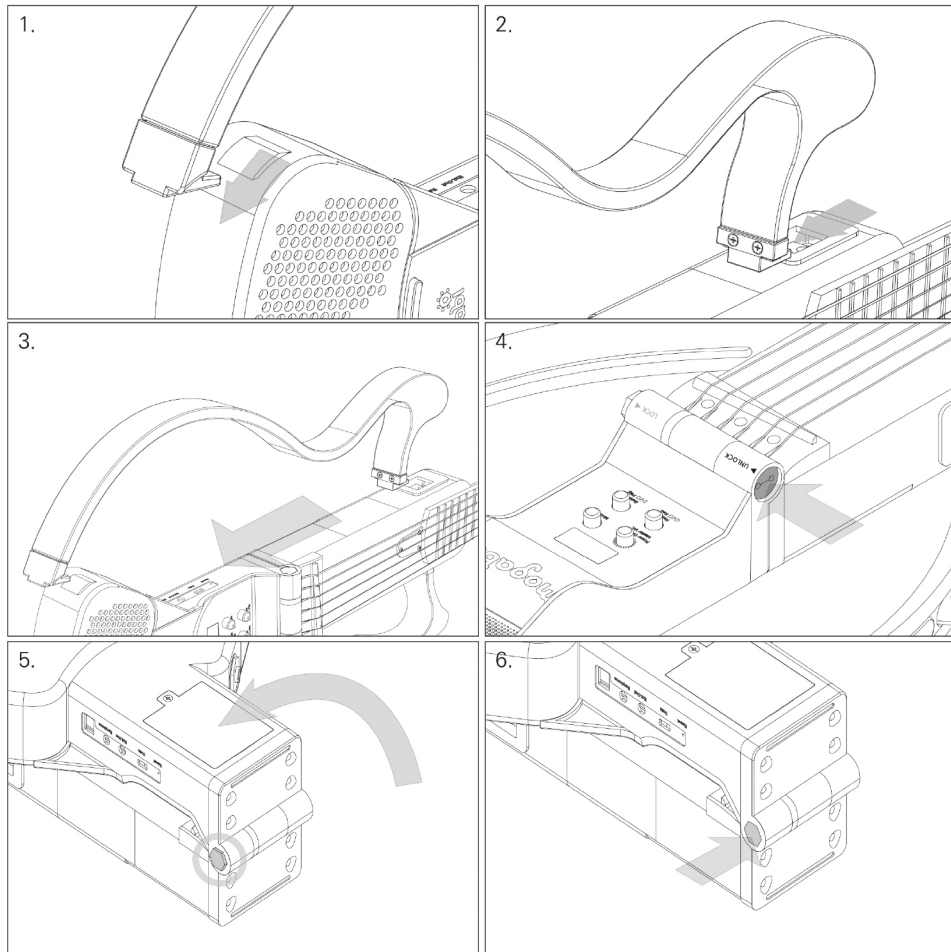
ロック→



←解除



## レストフレーム(Rest Frame)の外す方法



1. 下部のレストフレームを先にスライドして外してください。
2. 上部のレストフレームを同様に外してください。
3. 外したレストフレームは別に保管してください。
4. 固定されてるヒンジをUNLOCK方に押して固定を解除してください。
5. オーディオボックスを半分に折り畳んでください。
6. ヒンジをLOCKの方に押して固定してください。

### ⚠ 警告

- ・ギターの開閉時にはヒンジの状態を必ず！確認してください。
- ・ロックの状態で無理に開閉しますと、怪我又は製品の破損の恐れがあります。
- ・保管する時もヒンジのロックの状態を確認してください

# 電源をONにする／演奏する

## 電源のON/OFF

- Vol.: ギターのピックアップで入力ボリュームを調整します。(エレキギターの場合はアンプの出力の調整)
- Base: 低音域帯入力ボリュームを調節します。
- Middle: 中音域帯の入力ボリュームを調節します。

## 演奏する

- ・ 電源を入れると自動でギターモードになります。
- ・ ノブ①のボタンを回してギターのボリュームを調整して演奏してください。
- ・ 全体のボリュームは1～15までですが、10レベル以下での演奏をお勧めします。 高いボリュームですと音割れが生じる可能性があります。
- ・ 高いレベルのボリュームは6.35端子を繋いで外部スピーカーへ出力するためのレベルです。

## モードを転換する

- ・ ギターの電源を入れると自動的にキターモードになります。
- ・ ノブ②modeを回して好みのモードを選択してください。
- ・ ノブを押した状態で回するB/Tモードのボリューム調整ができます。
- ・ 本製品はギターモード・B/Tモード・ミックスモード順にサポートします。
  - ギターモード(Gtr): 一般的な演奏または録音モードです。
  - B/Tモード(B/T): B/T機器と繋いで音楽感想モードです。
  - ミックスモード(Mix): ギター+B/Tモードです。 B/T機器と繋いで音楽を聴く又はバックトラックの上に演奏を一緒に録音するモードです。

## スリープモード

- ・ 電源ボタンを軽く1回押すとスリープモードに変わります。 硬い床にギターを寝かせるとスピーカーから発生する低音域のハウリング現象を抑えることが出来ます。 その他に講演中に外部アンプに繋いで演奏するとか、休憩後に演奏を再開する場合電源ボタンをオフにするとボリュームのレベルなどの設定値が初期に戻ってしまい再度設定をし直さないと行けないなどの面倒をなくすために、スリープモードを活用してください。 スリープモードを解除するにはもう一回軽く押すとギター演奏モードに戻ります。
- ・ ボリュームノブ①を押すとハウリングの除去機能が機能が実行され、ディスプレイに‘Sleep’と表示されます。
- ・ ギターの特性上電源がオンの状態で置いておくと、弦の振動でギターモード・ミックスモードではハウリング現象が発生するので、演奏しない時は出来る限り電源をオフ又はスリープモードにする事をお勧めします。
- ・ ハウリングの発生時には、電源ボタンを軽く1回押すか、手で軽く押して弦の振動を止めてください。
- ・ スリープモードの状態では内蔵スピーカーを通してのギターの演奏は出来ません。
- ・ スリープモードから再度演奏を始めたい場合は、ボリュームノブのパワーボタンを1回押すか、他のノブを作用すれば、スリープモードが解除されます。

## ! 注意

- ・ ギターを外部装置に接続する前に、電源がオフになっているか、すべての機器でボリュームが完全に低くなっているか確認してください。 これを守らないと大きなサウンドが発生して機器や聴覚が損傷することがあります。
- ・ イヤホンまたはヘッドホンを使用する場合には、絶対に高いボリュームで音楽を流したり、長時間演奏したりしないでください。 聴力に永久的な損傷を与えることがあります。

# B/T(近距離無線通信)を使用する

## B/Tとは

- B/Tは近距離接続のための無線通信技術です。
- 他の電波により妨害されたり、他のB/Tに接続すると音が途切れることがあります。
- 各装置をB/T無線技術で接続して使用した場合、料金は課金されません。
- 無線接続を通じてB/T携帯電話またはB/T機器から音源を聞くことができます。
- 対応可能な機器：スマートフォン、ノートパソコンなど
- B/Tバージョン：4.0
- B/Tスピーカー：40mmフルレンジ・5Wスピーカー2EA・40x83mmパッシブラジエーター1EA
- B/Tスピーカー出力：10W, SPC(Sound Pressure Level) 79dB/W  $\pm 2$  dB

## ペアリングする

- ペアリングとは、B/T機器をお互いに登録する作業です。
- ペアリングを始める前に、B/T機器にB/T機能が有効になっているか確認してください。
- ペアリング機器でB/T機器を検索してmogabiを選択してください。
- ペアリング機器orその他で(B/Tアイコン)ペアリング接続を確認してください。
- 一度ペアリングが完了すれば、再びペアリングを行う必要はありません。
- ペアリング動作時、B/T機器の使用説明書を参照してください。
- モガピスマートギターはB/Tモードとミックスモードでのみ有効になります。

## スピーカーで音楽を聴く

- モードノブ(2) modeを回してB/Tモードを選択します。
- ペアリングされたB/T機器(PC、スマートフォン)で音楽を検索して再生してください。
- B/T機器でボリューム調節が可能で、B/Tモードでモードノブ(2)modeをB/Tボリューム調節段階に入ります。この状態でノブ(2)modeを回してボリュームを調節してください。

## ミックスモードで演奏する


- モードノブ(2) modeを回してミックスモードを選択、確認します。
- ペアリングされたB/T機器で音楽を検索して再生してください。
- ミックスモードで、ノブ(2) modeを押して、B/Tボリューム調節段階でノブ(2) modeを回すか、B/T機器でボリュームを適切に調節してください。
- ギターのボリュームノブ(1) Power On / Off Master Vol. を調節しながら演奏してください。
- B/Tボリュームとギターボリュームのバランスを適切に調整してください。





## リバーブを使用する/録音する

- 録音レベルは演奏ボリュームなどB/T再生ボリュームの大きさに関係なく一定のレベルに固定されます。
- ボリューム0でも録音できます。
- 録音開始と終了時に信号音が短く一度鳴り、信号音は録音されません。
- 単一録音ファイルは最長45分まで録音されます。
- 2時間連続で録音した場合、録音ファイルは45分単位で録音され、3つのブロックに分かれます。




### リバーブを使用する

- ギターモードまたはミックスモードであるか確認します。
- B/Tモードではリバーブが作動しません。
- リバーブノブ(4)  を回して適切なリバーブボリュームに調整してください。

### ミックスモードで録音する

- モードノブ (2) modeを回してミックスモードを確認します。
- ペアリングされたB/T機器で音楽を検索して開始点に合わせてください。
- ノブ(4)  を短く押すと録音が始まります。
- ペアリングされてるB/T機器で音楽を再生してください。
- 音楽に合わせてギターの演奏を始めてください。
- 演奏を録音を完了するには、ノブ(4)の  を短く押して、録音を中止します。









### リバーブ機能で録音する

- モードノブ (2) modeを回してギター又はミックスモードを確認します。
- ノブ(4)  を回してリバーブのレベルを調整します。
- ミックスモードでは、ペアリングされてる機器の方で音楽を検索し、開始点を合わせてください。
- ノブ(4)  を短く押して、録音を開始してください。
- ペアリングされてるB/T機器で、音楽を再生してください。
- 音楽に合わせてギターの演奏を始めてください。
- 録音を完了させるにはノブ(4)  を短く押して、録音を中止します。
- 多重録音時には、最初の音源のみリバーブ機能が適用されます。
- 多重録音は最大9回まで可能ですが、4回以上の重ね録音はノイズと一緒に重ね録音されますので、音質が低下します。 その様な理由で4回以上の重ね録音はお勧めしません。






# 多重録音をする

## 多重録音する①

- モードノブ (2) modeを回してギター又はミックスモードに合わせて ください。
- ノブ(4)  を短く押して、バックイングトラックの演奏を始めてください。
- 演奏が終わったら、ノブ(4)  を短く押して録音を中断します。
- ノブ(3)  を短く押し、録音された音源を確認します。
- 音源の確認のあと、ノブ(3)  が押された状態でノブ(4)  を同時に 押すと、録音されたバックイングトラックが再生されながら、録音が始まります。
- バックイングトラックに合わせて、重ね演奏をします。
- 演奏が終わったらノブ(3)の  を短く押して重ね録音の音源を確認します。
- (繰り返し)音源確認の後、ノブ(3)の  ボタンが押された状態でノブ(4)の  ボタンを短く押すと、重ね録音の音源が再生されながら、3 重の重ね録音が始まります。
- 流れるバックイングトラックの音源に合わせて演奏をします。
- このように多重録音は最大9回まで可能ですが、音質が低下しますので、お勧めしません。
- 多重録音では最初に録音された音源のみ、リバーブが適用されます。


## 多重録音する②（外部機器へファイルを移動後に再生する）

- Ctypeのケーブルの端子で録音された音源をPC又はスマホなどの外部機器へ移動します。
- ノブ(2)のmodeを回して、ギター又はミックスモードになっているかを確認してください。
- ノブ(4)  を短く押して 録音を開始します。
- 外部の機器で録音された音源を再生しながら演奏をします。
- ノブ(4)  を短く押して 録音を中止します。
- ノブ(3)の  を短く押して録音された音源を確認します。

## マイク／外部楽器を録音する

- 22ページを参照し、マイク又は外楽器を繋いで録音の機能を利用してください。

### マイクを繋ぐ







- ネックの後ろにあるマイクのぶアンプの蓋を開けてトグルスイッチの方向を確認します。(Mic)
- Mic3.5端子にマイク又は3.5ジェンダーとマイクを繋いでボリュームとトーンを調節します。
- 録音のノブ(4)  を押して、演奏しながら歌ってください。
- Line out端子へ外部アンプを繋いで、より豊かな音色をお楽しみいただけます。
- 指向性のダイナミックのマイクのみサポートします。(Ex. shure sm58モデルなど)
- バッテリーが内蔵された一部のコンデンサーマイクも対応しますが、雑音も一緒に流れるので、マイクの選びは慎重にお選びください。
- マイクは本製品の基本付属品には含まれておりません。

# 録音ファイルを応用する

## 録音ファイルを確認する

- 録音ファイルは99個まで.wav形式で保存され、数字はM00～M99番まで 可能です。 M99以上の録音が 必要な場合は、すでに録音されてるファイルを削除してから再録音してください。
- 不必要な録音のファイルはスマホ又はPCに繋いでこまめにせりりしてください。
- 外部機器での音源の形式は、下記の形式で保存されてる音源のコピーが可能です。
  - ファイル名: M00.wav (英語のMと数字2桁の.wav形式で保存されます。)
  - WAVファイル形式: 48kbps/16bit/stereoこの形式以外の場合はメモリで認識出来ない場合があり、多重録音で押されて録音されるようなエラーが発生する場合があります。このような場合はメモリをフォーマットしてください。
- ファイル名はPC又はスマホで変更可能です。 英数半角のみ対応。

## 録音ファイルを再生する

- 演奏の音源を.wav形式で保存します。
- 選択ノブ(3)   を回しく音源のリストを確認します。
- 録音されたファイル名がディスプレイに表示されます。
- ファイル名が表示された状態で、音源を選択のあとノブ(3)   を押して再生又は中止する事が出来ます。
- 音源が選択されてない状態で、ノブ(3)   を押すと最後に録音された曲が自動再生されます。



## 録音ファイルを共有する

- 電源がオフの状態でCtypeの端子へ繋ぐとUSBモードになります。
- Ctypeの端子でスマホ・PCなどの外部機器繋ぐと、録音ファイルへ移してファイルの共有及び削除ができます。
- 録音ファイルの保存時の日付は、録音した日ではなく、ファームウェアバージョンの日付です。

## 警告

- 付属品のデーター専用のC to Cケーブルを使用してください。
- Ctypeの端子を通しての充電は出来ません。
- 外部機器でギターにメモリにデーターを移動したいの下さい。 メモリの役割はしません

## 録音ファイルを削除する

- ノブ(3)   を回してPalylistを選択して、削除する該当のファイルを選択して2秒以上長押しをすると、画面にdeleteの文字が表示され該当のファイルが削除されます。
- 不必要な録音ファイルは外部機器（パソコン・スマホなど）でも削除が可能です。
- 01～10番のファイルの中で05番ファイルを削除した場合、録音ファイルの番号は11番で05番目の位置に保存されます。

## 静かに演奏する

### イヤホンを使用する

- ギター又はミックスモードかを確認してください。
- イヤフォンを繋いでボリュームノブ(1) Power On / Off Master Vol. を回して適正なボリュームに合わせて演奏してください。
- イヤホンモードで録音しても適正レベルで原音録音されます。
- イヤホン又はヘッドホンを繋いだ時に製品によってはホワイトノイズが少々発生する場合があります。
- 長い時間連続で演奏をすると、聴力に影響を及ぼす恐れがあります。

### サイレントモードで演奏する

- ギター又はミックスモードかを確認してください。
- ボリュームノブ(1) Power On / Off Master Vol. を 0 に合わせて演奏してください。
- ボリュームが 0 の状態で録音しても、適正ボリュームで演奏の原音が録音されます。

### 警告

- ギターを外部機器に繋ぐ前に電源がオフ又はボリュームが 0 になってるかを確認してください。これを守らないと、突然の大きな音で装備及び聴覚に障害を及ぼす恐れがあります。
- イヤホン又はヘッドホンを使用時には絶対に高いボリュームで長時間の演奏は避けてください。聴力に永久的な障害を及ぼす恐れがあります。

## フォーマットをする

- 電源がオフの状態でモードノブ(2) mode と選択ノブ(3) Select Play を同時に押した状態で電源ノブ(1) Power On / Off Master Vol. を押してください。
- メモリがフォーマットされ、ディスプレイにFormatingと表示されます。
- 保存されてるデータはすべて消えるので、よく使用する音源ファイルは別途に保存してください。

## 弦を交換する

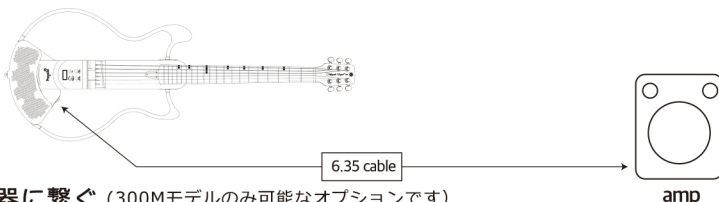
### 警告

- 弦の調整又は交換の際には楽器に顔を近づけないでください。偶発的に弦が切れて、目に損傷を及ぼす恐れがあります。
- 弦を切った交換の際には、弦を切る前に十分に緩めてください。
- テンションが掛かった弦が突然切れるとネックの損傷のみならず、跳ねた弦により深刻な怪我をする恐れがあります。

## 外部機器に繋ぐ

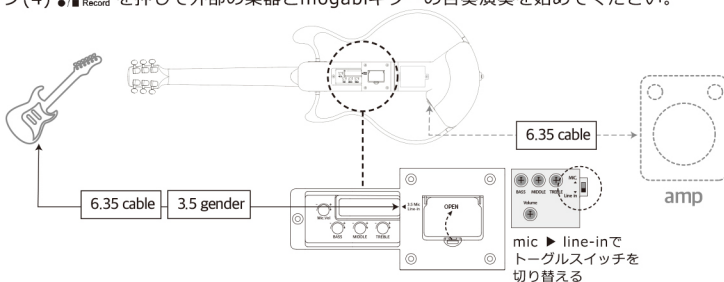
### 外部のアンプに繋ぐ

- オーディオボックスの下部にある $\phi$ 6.35Line-out端子にオーディオケーブルでアンプと繋いでください。
- エフェクトはアンプとも連結可能なので状況に合わせて繋いでください。



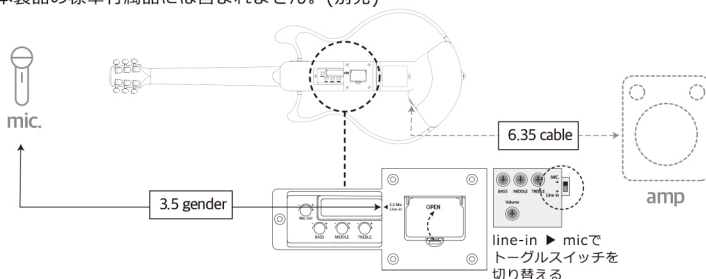
### 外部の楽器に繋ぐ (300Mモデルのみ可能なオプションです)

- ネックと背部にプリアンプのカバーを開けてトグルスイッチの方向を確認してください。(Line in)
- マイクのプリアンプのLine-inのMic3.5端子に3.5ジェンダーと外部楽器(ピアノ・エレキギターなど)を繋いでボリュームとトーンを調節してください。
- 録音のノブ(4) ● Reverb ■ Record を押して外部の楽器とmogabiギターの合奏演奏を始めてください。



### マイクに繋ぐ(300Mモデルのみ可能なオプションです)

- ネックの背後のプリアンプのカバーを開けてトグルスイッチの方向を確認します。(Mic)
- マイクのプリアンプのLine-inの3.5端子へマイク又は3.5ジェンダーとマイクを繋ぐと、ボリュームのトーンの調節が可能です。
- Line-out用の6.35端子に外部のアンプを繋いでより豊かなサウンドをお楽しみいただけます。
- 指向性のダイナミックマイクのみサポートします。(EX. shure sm58モデルなど) バッテリー内蔵の一部のコンデンサーマイク類も使用可能ですが、周りの騒音も一緒に録音されるのでマイクの購入時には慎重にお選びください。
- マイクは本製品の標準付属品には含まれません。(別売)

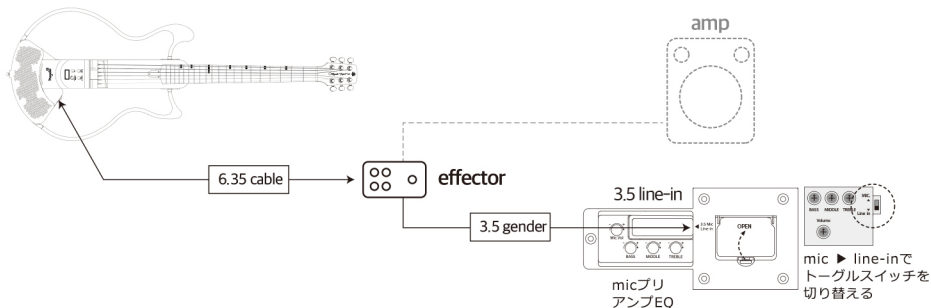


## イヤホンを繋ぐ

- イヤホン端子にイヤホンを繋いで、鈴鹿に演奏することが可能です。

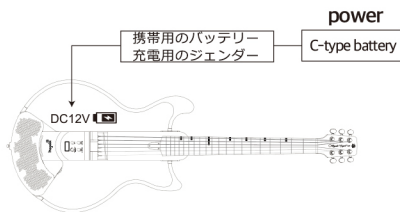
## エフェクトに繋ぐ (300Mモデルのみ可能なオプションです)

- エフェクト又は外部アンプに繋ぐことが可能で、下記の図のように繋いでください。
- mogabiスマートギターは内臓アンプのみで野外での素敵な演奏が可能です。
- 別売品の装置などを通して外部アンプに繋ぐとより豊かな音色でお楽しみいただけます。



## 携帯用のバッテリーに繋ぐ

- 外出先でギターへの充電が難しい場合は、携帯用のバッテリーを使用して電源の供給が可能です。
- 電源を繋いで充電しながら演奏する場合はノイズが発生する恐れがあり、充電後にご使用ください。
- 極性のジェンダーとバッテリー充電用のジェンダーは別売品です。



## 警告

- ギターを外部の装備に繋ぐ前に全ての装置の電源がオフになっているか、ボリュームが低くなっているかをご確認ください。これを守らないと、突然大きな音の発生で装備及び聴覚に障害を及ぼす恐れがあります。
- イヤホン又はヘッドホンを使用する場合は高いボリュームでの長時間の演奏は絶対に避けてください。聴覚に永久的な障害を及ぼす恐れがあります。

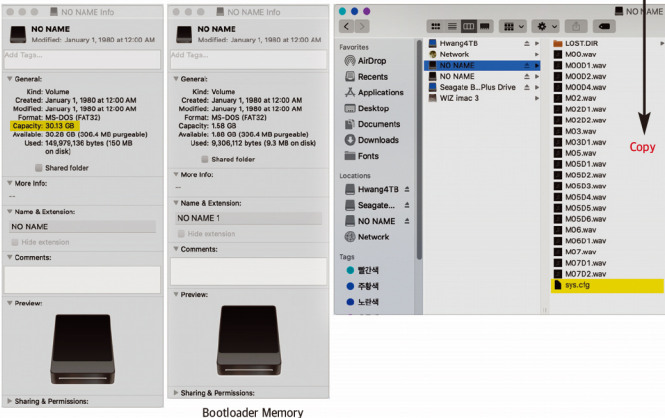
# ファームウェアのアップグレード

- mogabiギターは最新バージョンのファームウェアが設置され出荷します。
- ギターのモデルにより、ファームウェアバージョンが異なる場合があります。  
詳しくはお問合せ後にアップグレードでの対応が可能です。 [info@mogabi-japan.net](mailto:info@mogabi-japan.net)
- 電源をオンにした時に表示されるファームウェアのバージョンをご確認ください。
- mogabiギターのパフォーマンス最大限生かすには公式サイトより最新のファームウェアにアップグレードしてください。
- mogabiのホームページより最新バージョンのファームウェアをインストールする事が出来ます

## アップグレードの方法

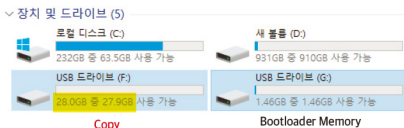
1. ギター本体の電源オフにします。
2. パソコン又はスマホにUSBケーブルを繋いで、Modeボタンが押しながらギター本体にUSBのC-typeのケーブルを繋ぎます。
3. 押したボタンから手を離すと、DFU MODEの文字が表示されます。
4. 二つのUSBの外部メモリが認識されます。(スマホの機種によっては、一つのメモリに認識します。)
5. 認識されたメモリの中で、sys.cfgのファイルが入っているメモリ(約28~30GB)にmogabi.hexファイルをコピー
6. Modeボタンをもう一回押すと、Upgradeが表示され、ファームウェアのアップグレードが始まります。
7. 自動的先起動され、USB MODEが表示されると正常にアップグレードされたことになります。
8. USBケーブル抜いてご使用ください。

### Mac OS



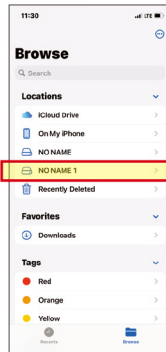
Bootloader Memory

### IBM PC

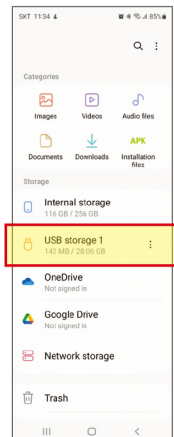


Bootloader Memory

### IOS Mobile



### Android Mobile



# よくある質問FAQ

## Q どのようなマイク使用すれば良いですか？（300Mモデルのみ可能なオプションです）

mogabiギターのマイクのプリアンプを使用するには、3.5のジャックを使用してください。

mogabi製品のラベルが貼られてる蓋を開けると、右側Line-inとマイクのトグルスイッチがあり、MICの方になっているかを確認してください。（一部のコンデンサーマイクでも、Line-inで認識する場合があります。）

コンデンサーマイク類は周囲の雑音も一緒に録音されるのでお勧めしません。ダイナミック（指向性）マイクの使用をお勧めします。ワイヤレスのマイクの場合は少々のレイテンシが発生する場合があります。

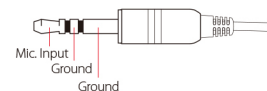
区分	メーカー	タイプ	製品名	備考
マイク(有線)	Shure	Dynamic	SM58	Xlr(canon) to 5.5ケーブルが必要
ヘッドセット(有線)	Audio-technica	Dynamic	PRO8HEX	Xlr(canon) to 5.5ジェンダーが必要
ピンマイク(有線)	BOYA	condenser	BY_M1	付属品にある3.5 to 5.5ジェンダーを使用

mogabiギターのジェンダーの極性は下記(左側)の図と同じです。

3極、4極の極性の中で右側の4つのパターンはmogabiギターでは動作しません。

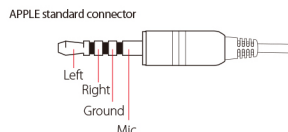
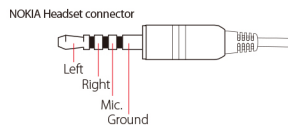
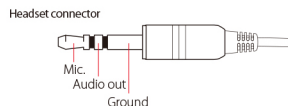
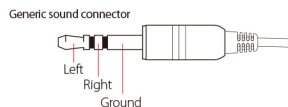
マイクの購入時に良く分からない場合は、下記の図を参考メーカーにお聞きください。

### Mogibi 3.5 gender Jack Pinout



3.5

### General 3.5mm Jack Pinout



警告

- マイクのプリアンプ機能を使用しない時は、マイクのボリューム・EQボリュームを半時計方向に回して、セッティングしてください。空気中の微細な振動などのより音が長福又はハウリング現象又は空振などのノイズが発生せる場合があります。Line-inでマイク又は他の楽器を繋ぐときは、外部の装置をLine-inで繋いだ後に新たに音を出しながらボリュームのバランスを調整してください。ボリュームのレベルが高い状態のままLine-inで外部装置と繋いだ場合、スピーカの寿命に決定的ない悪影響を及ぼす恐れがあります。



## Q 外部の音源をギター本体のメモリに保存が可能です。

32GBメモリには約1000曲以上の音源の保存が可能で、音源の音質は高容量の.wavのファイル形式で保存されます。  
.wavファイルのみ認識されるほか、C-Typeのケーブルで音源をスマホなどの外部装置に移動は可能ですが、ミックスモードでペアリングしてそのまま録音する方法ですと、演奏をより簡単に保存することが出来ます。  
コンデンサーマイク類は周囲の雑音も一緒に録音されるのでお勧めしません。ダイナミック(指向性)マイクの使用をお勧めします。ワイヤレスのマイクの場合は少々のレイテンシが発生する場合があります。  
下記の二つの方法の中で状況に合わせて活用してください。

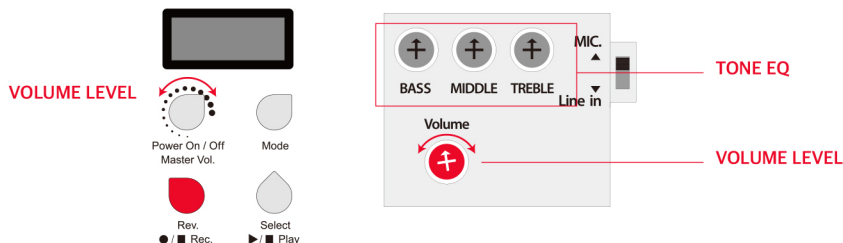
1. ミックスモードでパソコン又はスマホとペアリングされてる事を確認し、録音のボタンを押して外部機器で再生しながら録音すると、より簡単にギターのメモリに保存できます。
2. 外部機器の音源の形式は下記の形式で保存されたファイルをコピーすることが出来ます。下記の形式でない場合コピーはされますが、保存したメモリで認識されない恐れがあります。このような場合は多重録音時に音源が押されて録音され、エラーが発生する恐れがあり、このような場合はメモリのフォーマットをお勧めします。
  - ー ファイル名: M00.wav(アルファベットのMと数字2桁.wav形式で保存されます。
  - ー wavファイル形式: 48bps/16bit/stereo

## Q スピーカのボリュームのレベルと関係なく、“す〜”と言うホワイトノイズの音がします。

mogabiスマートギターは音の響きではなく、アンプからの出力によりオーディオの信号を増幅して利用します。従いまして、アンプに電気信号が流れるとボリュームの有無に関係なく、内部の回路に電源が供給されるので、この時に供給される電気信号の長短により、“す〜”と言うホワイトノイズが発生します。これはアンプから発生する共通な症状で、一般のスピーカーは聞く人とスピーカーとの距離が一定以上離れてるので感じにくいですが、mogabiスマートギターは本体のスピーカーとキターの演奏者が隣接しており、小さい音も大きく感じる場合がありますが、演奏中の休憩中にはmogabiの電源ボタンは短く1回短く押すとスリープモードになり、ホワイトノイズの音を抑えることが出来ます。

## Q 音量又はトーンの調節は可能ですか？

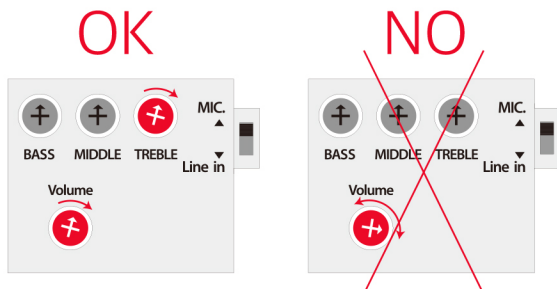
演奏者の好みや周囲の環境によって好みの音色や音量が異なると思います。トーンの調節はベース、ミドル、トレブルを小さいトライバーで調節しながら好みの音色に合わせることが出来ます。音量を調節するにはプリアンプのボリュームのレベルを調節します。出庫時は木材のネックのコンディションによって、多少の違いがありますが、通常は12時方向を基準にして出庫されます。(-11~+1時方向)最少10時方向(-)又は2時方向(+)に少しずつ回しながら調節してください。かなり繊細ですので、少しずつ調節してください。メインボリュームの値は10~13時のレベルの間で、調節しながらメインボリュームとの最適化されたバランスを合わせてください。





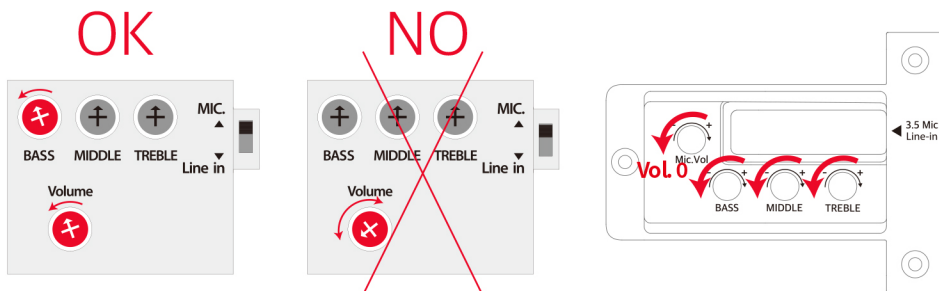
## Q 音量が小さいです

極端な調整は避けてください。 割れた音がしたり、音色の低下を招く恐れがあります。 繊細ですので、少しずつ回しながら調節してください。 +の値が大きいき過ぎると空振でハウリングが発生する恐れがあります。



## Q ギターの方で勝手に「う～」と言うハウリングの音がします。

演奏をしない時は、電源のボタンを短く一回押して、スリープモードにしてください。 全ての空の振動（ハウリング現象）は、ギターを抱えた状態でボリュームの調整やベースの音量を下げると解決されます。工場出荷時にはハウリングのテストを行なっておりますので、図のボリュームを回さない限りハウリングの現象が発生する可能性はかなり低いです。 日常生活では感じにくいですが、床や道路などでは常に何らかの振動にさらされております。 まず、都心では地下鉄及び大型トラックなどによる振動があり、低周波の振動の場合はエネルギーの値が大きすぎて、ギターを床に置くとハウリング現象に決定的な影響を及ぼします。この低周波の振動は数十キロまで伝わりますが、人間の耳には聞こえません。 空気中では遠くまで振動が伝わりにくいですが、空気中より硬い床では振動が簡単に遠くまで伝わります。 地震波の場合はエネルギーの値が大きいので、数百・数千キロも振動が伝わります。 mogabiギターは一般のギターと比べて音量が大きいです。キャンピングなど、外での演奏ではない限りそれ程大きい音とで演奏するケース少ないです。 ASの要請の前にギターを持ち上げた状態でハウリングの現象を確認し、それでも改善されない場合はプリアンプのレベルの値を撮影し、送ってください。 一般的にギターを床に寝かせた状態では演奏をしないと思われるので。そして、マイクのプリアンプをオプションの選択で追加した、200M・300Mのモデルの場合マイクボリュームも空振の現象に影響を及ぼします。 Line-inでマイク及び他の楽器と繋がない場合はLine-inのボリュームとEQレベルを半時計方向に回してボリュームのレベルを“0”にしてください。 外部の装置をLine-inで繋いだ場合は音を出しながら、ボリュームバランスを少しずつ調整してください。 ボリュームレベルが高いままLine-inで外部装置に繋がると、スピーカーの寿命に致命的な悪影響及ぼす恐れがあります。



## Q バッテリーの容量はいくつですか？ お客様ご自身で交換できますか？

- ・名蔵されてるリチウムイオン電池(容量：2600mAh, 標準電圧：11.1V-MAX 12.6V)で、標準付属品の専用の充電器(12.6V/1.0A)で、3時間ほどで充電が完了し、6時間以上連続的にご使用が可能です。通常のギターの使用時(適正ボリュームで一日3~4時間以内で使用した場合)に約2・3年以上続けて充電して使用が可能です。
- ・イヤホンが使用できるサイレント型のギターは電圧の消費が少なく、市販されてる一般の乾電池を使用しますが、mogabiスマートギターはサイレント機能の他に内蔵されてるアンプで、一般のギターより豊かな音色をお楽しみ戴けるよう設計されており、一般的な市場で販売されてる乾電池は使用できません。
- ・スマホのバッテリーのようにご使用を重ねることに充電の性能は少しずつ低下します。標準充電時間以上充電しても、準電がされない場合はバッテリーの交換が必要です。適正な充電方法(20%~80%以内で充電)を守って充電することで、より長く安全にご利用いただけます。(放電又は継続的な充電は避けてください。)
- ・mogabiの携帯用のバッテリー充電ジェンダー(別売品)を利用する事で、野外で充電又は充電しながらの演奏が出来ます。
- ・お客様による過度な利用防止の観点からmogabiスマートギターの保証期間は、ギターは1年・バッテリーは6ヵ月と保証期間を設けております。バッテリーの場合は6ヵ月以後は有償での修理を基本としております。バッテリーの交換はお客様自身で交換が可能で、6ヵ月以内にバッテリー関連の問題が発生した場合は、新しいバッテリーキットをお送り致します。

## Q 最大音量の出力のレベルはいくらですか？

mogabiスマートギターに搭載されてるブルトウースピーカーの出力は10W、SPC(Sound pressure Level)の79dB/W±2dBです。40mmフルレンジスピーカー5W2EAと40x83mmのパスシブラジエーター1EAで構成されております。スピーカーの音は品質に影響を及ぼす要素が多いですが、一般的にスピーカーの購入時の音の大きさを表す基準として定格出力(W)で、“何ワットの物ですね？”と確認しながら購入なさる場合が多いです。しかし定格出力又はスピーカーの出力(W)が音の大きさを決める一つの要素には間違いはないですが、絶対的な要素ではありません。実際のスピーカーの音の大きさを比較するには、音圧のレベル(Sound pressure level 略してSPL)で表してる最大オーディオの出力値(dBsp)を比較して見ないと分かりません。一般的にスピーカーの出力が10Wから100Wに大きくなると、音も10倍になると考えがちですが、実際の音の大きさは全体のデシベル(dB)から10%程の差が出るのを見受けられます。その様に基本の感度の大きさもどの程度なのかもオーディオの実際の音の大きさを図る上で重要な要素と思われます。

参考までに次の音圧 (デシベルdB)の程度を示す値です。(音圧のデシベル/dBSPL)

- 0 やっと聞こえる音
- 10 一般的の息の音
- 20 ささやく音・葉っぱが擦る音
- 30 静かな農村、深夜の田舎の騒音、壁時計の音、静かな図書館内部の音
- 30~40 一般的なパソコンの本体の音
- 40 静かな部屋の冷蔵庫と音
- 40~50 人の一般的な会話
- 50 静かな事務所での騒音・一般的な雨音・百貨店内の騒音
- 50~60 洗濯機を回す音
- 60 エアコンの室外機の音
- 60~70 洗濯機の脱水の音
- 70 電話のベルの音**
- 80~90 掃除機が回る音**
- 90 お誕生日での爆竹の音
- 100 地下鉄中での騒音、コンクリートをハンマーで叩く音、チェーンソーの音
- 100~120 壁に穴をあける電動ドリルの音
- 110 自動車のクラクションの音、犬が吠える音
- 120 耳に痛みを感じ始める、クラブでの音楽の音、夏の蟬の鳴き声、飛行機の離陸の音

## Q ヒンジ(hinge)が緩くてフレームが完全に固定されません

ヒンジ(hinge)が緩くなる3つのケース

### 1: ハウリングのフィードバック

アコースティックギターの場合下弦の下にピエゾピックアップが装着されおります。エレキギターはマグネティックピックアップでボディに装着されております。マイクの役割(入力)をするシステムで、オーディオボックスはスピーカー(出力)の役割をします。ヒンジ(hinge)の固定装置は完全にロックが掛かると、ピエゾピックアップの振動の周波数がスピーカーの方に流れ、ハウリングのフィードバックが発生します。その為にmogabiスマートギターはスピーカーの振動が下弦に流れるのを最小限にする事でハウリングを抑えられるので、緩いシステムを採用しました。一般的には開いた時にヒンジの間隔が約5mm~10mm程の間隔が発生しますが、これは正常です。レストフレームの結合で隙間を固定する方式で完全に固定してご利用ください。

### 2: 音響の損失を最小化

良い楽器とは、音色と音響と良さだと思うので、この部分はmogabiギターはより上質の音を追求して妥協しませんでした。ヒンジ(hinge)又はフレームをピッタリ合わせると、ハウリングの転移率も高くなり、音を小さくするか、一般的にはプログラムでハウリングの現象を抑えますが、この過程でソフトウェアのプログラムで強制的に抑えると、音も一部削られて出力されるので良い音を出すのは難しいです。それでmogabiギターは最大限ハードウェアでハウリングを制御し、ギターのつなぎ部分は少々余裕をもたらし、装着を基準にしております。音響と音質の違いが大きいため、現在何千人の購入者より音響の満足度には好評価を得ております。

### 3: 装着の難易度

ヒンジ(hinge)又はフレームをピッタリ固定すると、フレームを装着及びロックがきつくなりお客様が使用するのに不便さを感じます。2千台以上販売してお客様からのフィードバックを頂いて、確認された事です。初期のバージョンではヒンジ(hinge)とフレームを隙間をもたさず、ピッタリにしたお客様からフレームを装着にフレームの傷や破損など、使うのに難しいとのご指摘を受けまして、現在のように最適化しました。

### 4: 破損にご注意を

ヒンジ(hinge)のロックの状態を必ずご確認してからご利用いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。他の人にmogabiギターを貸出し、ヒンジのロックを解除しないでヒンジが破損する場合があります。有償での修理になりますので、mogabiギターを貸し出す際にはもう一度ロックの解除に付いて注意喚起してください。

## Q 出庫時のmogabiギターの弦の高さはいくつですか？

mogabiギターの出庫時の弦の高さです。(24年1月の基準)

- ・アコースティック弦: D'Addario EXP16  
アコースティックギターの標準の弦の高さは、12フラットで6番の弦 2.2mm  $\pm$  0.2, 1番の弦 1.7mm  $\pm$  0.2
- ・クラシックの弦: Hannabach 890MT 3/4(580-300 model), D'Addario(648-300 model)  
クラシックギターの標準弦の高さは12フラットで6番の弦 3.0mm  $\pm$  0.2, 1番の弦 2.5mm  $\pm$  0.2
- ・エレキギターの弦: D'Addario EXL110BAG  
エレキギターの標準弦の高さは、12フラットで6番目の弦 2.2mm,  $\pm$  0.2, 1番の弦 1.7mm  $\pm$  0.2
- ・一般的ギターのように長い時間ギターを使用しない場合は、弦を緩めて張力を緩めてください。  
ネックの曲がり防止など、良い保存状態を維持するのに有効です。

## Q ブルートゥースイヤホン又は外部ブルートゥースアンプを利用できますか？

mogabiスマートギターのブルートゥース昨日は入力可能ですが、出力は出来ません。簡単に説明をしますと、mogabiギターにブルートゥーススピーカーが内蔵されてるのと同じです。ブルートゥーススピーカーはブルートゥースイヤホンと繋がらないのと同じ原理です。従いまして、ワイヤレスイヤホン、ヘッドセットの利用は出来ないため、有線にてご利用ください。

# A/Sを要請する前に

製品の故障ではありませんが、使用方法の違いなど、些細な原因で正常に作動しない場合があります。このような場合は、次の事を点検すると、A/Sの依頼をしなくても簡単に解決できます。 下記の項目について確認しても解決が出来ない場合は、info@mogabi-japan.net又は050-3556-8081までご連絡ください。

症 状	対 処 方 法
電源が入りません	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バッテリーの放電の状況をご確認し、バッテリーを充電してください。</li> <li>・製品を専用の充電器に繋いでください。</li> </ul>
音が出ないか音割れがします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本機器又はスマート機器の音量が最少に設定されてる可能性があります。本機器又はスマート機器のボリュームを適正に調節してください。</li> <li>・外部機器の音量を最大にした場合、音割れが生じる可能性があります。外部機器の音量を抑えてご使用ください。</li> <li>・本機器を音楽再生以外の用途で使用した場合、音質が低下する又は本機器が正常に作動しない場合があります。</li> </ul>
B/Tのペアリングが出来ません	<ul style="list-style-type: none"> <li>・B/T機器のB/Tの設定をオフにしてからオンにしてください。</li> <li>・B/Tの機器の設定がオンになっているかをご確認ください。</li> <li>・本機器とB/Tの間に障害物がありかご確認ください。</li> <li>・B/T機器の種類又は周囲の環境によって、正常に繋がらない場合があります。</li> </ul>
製品が正常に動作しません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バッテリーが完全に放電すると、保存されたB/Tの情報が削除される場合があります。</li> <li>・本機器の電源が遮断された場合、以前の設定が保存されない場合があります。</li> <li>・この製品を高温多湿な場所又は温度が低い場所での使用は避けてください。</li> <li>・それでも解決出来ない場合は、mogabiサービスセンターをお問合せください。</li> </ul>

## バッテリーの保証期間

- ・製品の出庫時にはバッテリーの残量は40～50%です。
- ・モガビスマートギターのバッテリーはリチウムイオンバッテリーで使用量は1年ですが、過度はご使用の防止の保証期間期間は6ヵ月で、6ヵ月以後は有償修理を基本としております。
- ・消費者の過度な使用を防止するためにバッテリーに限り6ヵ月の保証期間を適用します。バッテリーの使用頻度は個人差があると思いますが、一般的に演奏時間(一日3時間)と適正ボリューム(10LV以下)で毎日演奏する場合スマートフォンのように2年以上継続で充電してご利用頂けます。ただし、1年以上継続で充電しながら使用する場合、充電の性能が多少低下する場合があります。リチウムイオン電池の特長上、完全放電の前に充電をして、充電の完了後は充電しないでください。バッテリーの寿命を伸ばすことが出来ます。充電時には充電器のランプをご確認ください。(充電中は赤いランプ、充電完了時には緑のランプ)

## 交換／返品／払い戻しのご案内

- ・製品の交換又は払い戻しをご希望の場合、購入した日から7日以内にメール又はお電話にて要請してください。
- ・お客様單純な心変わりによる交換・返品の場合、製品の受け取ってすぐの場合のみ交換及び返品が可能で、送料は全てお客様の負担です。
- ・交換／返品／払い戻しが出来ない場合、製品の開封及び使用し商品の価値が落ちた場合は交換／返品は出来ません。
- ・製品の初期不良に付いては交換に関する費用はMOGABI JAPAN株式会社が負担します。

## 交換／返品／払い戻しが出来ない場合

- ・製品又は包装パッケージを汚し、商品の価値が低下した場合。
- ・交換又は払い戻しの申請期間が過ぎた場合(7日以内)
  - －購入後、ご使用により商品の価値が低下した場合
  - －付属品が抜けたり壊れてる場合
  - －お客様の不注意で製品が故障した場合





**[www.mogabi-japan.net](http://www.mogabi-japan.net)**

Manual Development

©ZIM Corporation

Published Apr. 2024

本マニュアルの内容は発行日現在最新仕様を元に制作されました。

最新のマニュアルは上記のMOGABI JAPANのウェブサイトダウンロードしてください。